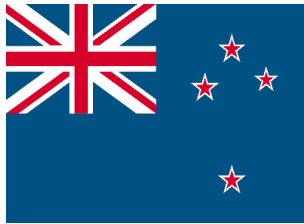
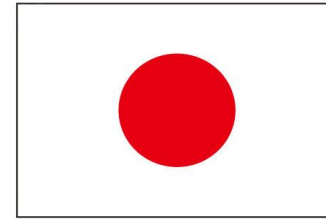


日本とNZの学校生活の違いについて

倉敷天城中学校 3年 関山 叶空



St Andrew's college



Kurashiki Amaki

【 はじめに 】

私が体験通学した学校は St. Andrew's college 。

この学校は、1917年に創立された、幼稚園から高校までの一貫教育を行っている私立学校である。

生徒数が多いため、校内はとても広く、勉強とスポーツのどちらも盛んだった。多くの留学生を受け入れている。



St. Andrew's college

Kurashiki Amaki

学校開始 : 8:25~		a.m. 8:00	学校開始: 8:20~
0時間目 : ~8:45 先生や先輩に勉強を教えてもらう			朝礼 : 8:25~
1時間目 : 8:45~9:35		a.m. 9:00	1時間目 : 8:40~9:25
Te Waka	よりよい大人になるための学習。この日はドラッグやアルコールについての授業だった。		理科
2時間目 : 9:40~10:30		a.m. 10:00	2時間目 : 9:35~10:20
Social Studies			国語演習
休憩(Morning Tea) ~10:45 軽食やお菓子を食べる		a.m. 11:00	3時間目 : 10:30~11:15
3時間目 : 10:50~11:40			保体
History		p.m. 0:00	4時間目 : 11:25~12:10
4時間目 : 11:45~0:35			数学
Science		p.m. 1:00	昼食 : 12:10~12:55
昼食 : 12:35~1:30			5時間目 : 12:55~1:40
5時間目 : 1:35~2:25		p.m. 2:00	社会
Physical Education			6時間目 : 1:50~2:35
6時間目 : 2:30~3:20		p.m. 3:00	国語
Math			7時間目 : 2:45~3:30
クラブ活動他		p.m. 4:00	英語
	多くの生徒がクラブ活動をしていた。私のバディは、ホッケーチームに所属していた。また、個人での歌のレッスンも受けていた。		清掃活動 : 3:35~
		p.m. 5:00	終礼 : 3:50~
			部活動他 : 4:00~
学校終了 : 6:00		p.m. 6:00	
			学校終了 : 6:00

【自分の学校との違い】

St Andrew's college は…

○一コマ50分授業

○先生や先輩に勉強を教えてもらう、復習時間のような0(ゼロ)時間目がある。

○日本のように決まった自分の教室はなく、教科ごとに決まった部屋があり、そこへ移動して授業を受ける。

○午前中、Morning Teaという休憩時間がある。ほとんどの生徒が、家から持ってきた軽食やお菓子を食べたり、カフェで買ったものを食べている。先生も飲食をしながら休憩をとっている。

○授業はノートをとったりするのではなく、ほぼパソコンを使っている。教材もパソコンに送られてくるし、スクリーンを使うので、教科書はほぼ使っていなかった。

○第2外国語の授業には日本語やフランス語などがあり、選択制である。St Andrew's での日本語クラス選択者の数は、最近増えているとのこと。

○授業は3:20終了。

○休憩時間には、スマホ使用が認められている。学校にはWi-Fi環境が整っている。

○ホームルームと掃除がない。

【感想】

制服があったり、クラブ(部)活動があったり、日本の学校と同じところもあったが、違いのほうがたくさんあった気がする。自分の教室がないこと、昼休み以外に飲食可能な休憩時間(Morning Tea)があること、パソコンで授業を受けること、etc...

また、パソコンの充電をしながら床に座って授業を受けたり、授業中ではないが、先生と話するときもスマホを触っていたり、一緒にお菓子を食べながらだったり、驚きの連続だった。

全体として、日本よりものびのびと自由な部分が多い印象を受けた。



